

Press Release (H29/8/22)

大学生・地域住民が未来に向かって対話する 平成29年度 第4回「ぎふフューチャーセンター」を開催します

岐阜大学は、県内自治体（岐阜県、岐阜市、高山市、郡上市、中津川市）と連携して進める「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」※の一環として、地域の課題を探りその解決策を考えるための対話の場である「フューチャーセンター」を、毎月1回程度開催しています。

今年度の第4回ぎふフューチャーセンターは、中津川市と共同開催し、「子育て世代等若者が来たいくなるような地域体験ツアーを考えよう」をテーマに、中津川市阿木地区の魅力や隠れた地域資源は何か、また子育て世代等若者が来たいくなるような体験について大学生、地域住民等が意見交換を行います。つきましては、下記のとおりご案内しますので、取材方よろしくお願いたします。

【 第4回ぎふフューチャーセンター 】

日 時：平成29年8月29日（火） 13：00～16：00

13：00～ 阿木地区の見学、14：00～ フューチャーセンター

場 所：中の島公園 総合交流ターミナル体験実習室（中津川市阿木2897-1）

テーマ：子育て世代等若者が来たいくなるような地域体験ツアーを考えよう

参加者：約25名 内訳：地域住民、大学生

主 催：国立大学法人岐阜大学、中津川市

※詳細は、（2ページ目）のチラシをご覧ください。

<参考>

※岐阜大学の「地（知）の拠点整備事業（大学COC（Center Of Community）事業）」

岐阜大学が県内自治体等と連携し、「地域にとけこむ大学」を目指して行う教育・研究事業。

事業名称 ぎふ清流の国、地×知の拠点創成：地域にとけこむ大学

目 標 地域の諸問題に取り組み、地域社会において存在感のある大学として、地域社会の活性化に貢献する

3つの柱 ①教 育：地域にとけこみ活躍する人材の育成（次世代地域リーダー育成プログラムの展開）

②社会貢献：自治体や地域住民、大学などがともに地域課題について対話する場（フューチャーセンター）の設置

③研 究：地域を志向する研究の推進

【問い合わせ】

岐阜大学地域協学センター（担当 大宮）

電 話：058-293-3168